



COPEL

コペルチェア

取扱説明書

保証の明細付

YCS-□□ (スタンダードタイプ)

YCS-□□-F (足置き付タイプ)

YCS-□□-EL (肘付きタイプ)

●製品記号は、座面の裏側にラベルで表示してあります。

この度はイトーキ製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この説明書は製品の使い方と、ご使用上の注意を記載しています。お読みになったあとも、いつもそばに置いて、わからない時にご再読ください。また、製品をほかの方に渡す時には、必ずこの取扱説明書を一緒にお渡しください。
※家庭での使用を想定し社内で設定した品質基準に合格しています。(オフィス家具製品ではありません。)

I N D E X

1. 安全上の注意事項
2. 使用上の注意事項
3. コペルチェアの機能・調節
4. 点検・お手入れ
5. 故障かな?と思ったら



きっと、もっといい明日—ユーデコスタイル
Ud & Eco style

イトーキ回転チェア保証書

〈保証規定〉

1. 保証期間内に、正常なる使用状態において、万一故障した場合には無料で修理いたします。修理はお買い上げの販売店に本保証書を添えてご依頼ください。
2. 次のような場合には保証期間内でも有償修理になります。
 - ①お買い上げ後の輸送・移動・落下等による故障
 - ②取り扱い説明書の注意事項をお守りいただけなかった原因による故障
 - ③消耗部品の消耗又はそれによる故障
 - ④火災・塩害・異常電圧・地震・雷・風水害・その他天災地変などによる故障
 - ⑤お買い求めの販売店もしくは当社以外での修理改造等による故障
 - ⑥離島または離島に準ずる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費
 - ⑦追加部品(バスケット・クッション・ネジ類)又は、お客様破損による追加部材等のご要望は有償となります。
 - ⑧保証書の提示がない場合
3. 運賃等の諸費用はお客様にご負担していただく場合があります。
4. 本保証書は日本国内においてのみ有効です。
5. 本書は再発行いたしませんので、大切に保存してください。
6. ご使用前に取扱説明書をご一読ください。
7. 補修部品の最低保有期間は製造打ち切り後6年間です。

品名	
品番	
おところ	
おなまえ	
お買い上げ日	年 月 日
保証期間	1年 外観・表面仕上(塗装及び樹脂部分の変色・褪色、クロス)の摩耗
	2年 機構部・可動部(スライド機構、昇降機構の故障)
	3年 構造体(強度・構造体に関わる破損)

販売店

〈ご注意〉
保証書に所定事項の記入がない場合は本証とともに、お買い求め先の領収書を保存してください。サービスマンがご訪問の際は必ずご提示ください。

株式会社イトーキ
〒536-0002
大阪市城東区今福東1丁目4-12



株式会社イトーキ

〒536-0002
大阪市城東区今福東1丁目4-12

■お問い合わせは... お客様相談センター ☎ 0120-164177

■東日本地区 〒169-0074 東京都新宿区北新宿2-21-1 新宿フロントタワー 19階 ☎ 03(6908)8050(代)
■西日本地区 〒536-0002 大阪市城東区今福東1-4-12 ☎ 06(6935)2009(代)

1 △安全上の注意事項

安全に正しくお使いいただくため、必ずお守りください。

⊘ マークは禁止行為を表わします。 Ⓛ このマークは行為の指示を表わします。

△警告 滑りやすい床面で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。

●座るときは、イスの位置を確かめてお座りください。

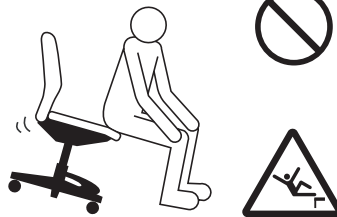


△注意 座面がぐらついたり、異音を生じたまま使わないでください。本体が壊れてけがをすることがあります。

●座面のぐらつきや異音が発生した場合は、お買求め先の販売店にご連絡ください。



△注意 座面の前縁部に腰掛けないでください。転倒してけがをすることがあります。



△注意 回転部や可動部のすきまに指を入れないでください。はさまれてけがをすることがあります。



△注意 イスの上に立ち上がらないでください。転倒してけがをすることがあります。



△注意 肘かけに腰掛けたり、のたたりしないでください。転倒してけがをすることがあります。



△注意 運搬に使用するなど、用途以外で使わないでください。転倒してけがをすることがあります。



△注意 分解や改造をしないでください。けがや故障の原因となります。



△警告 ストープなどの火のそばに近づけて使わないでください。布地等に引火して火災になることがあります。



△警告 机などに手をつけて、傾けて座らないでください。安定性がわるくなり、転倒してけがをすることがあります。



△注意 居室の換気をせずに使わないでください。シックハウス症の原因になることがあります。



注意の種類の規定:
JOIFA(社団法人日本オフィス家具協会)による次のような危険性の規定に基づいています。

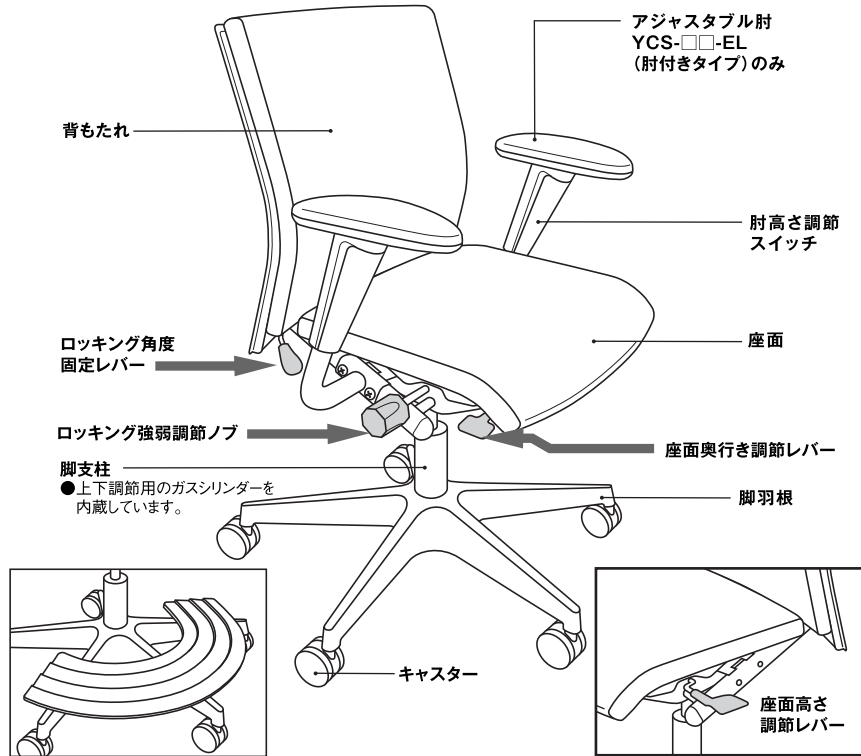
- △警告 取り扱いを誤ると死亡または重傷を負う可能性があります。
- △注意 取り扱いを誤ると傷害または物的損害が発生する可能性があります。

2 △使用上の注意事項

- ①フローリングや畳の上でご使用になる場合はカーペット等を敷いてください。床や畳等に傷がつくことがあります。
- ①可動部に注油をしないでください。油がたれて、床や衣類を汚す原因になります。
- ①直射日光が当たる所でのご使用はさけてください。
紫外線による色変わりや色あせのおそれがあります。
- ①ボルトやネジがゆるんだまま使わないでください。故障の原因になることがあります。
●ガタツキが生じている部分のボルトやネジを締め直してご使用ください。
- ①製品の購入当初は化学物質の発散の多い事があります。暫くの間は、換気や通風を十分に心掛けて下さい。また、室内が高温(温度28℃、相対湿度50%超えが目安)になる場合には窓を締め切らないか、強制換気をして下さい。

3 コペルチェアの機能・調節

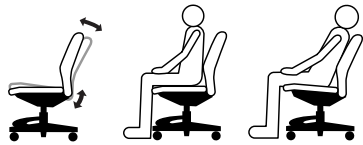
各部の名称



足置きYCS-□□-F(足置き付タイプ)のみ

アングルムーブ・シンクロロック機構

体重を後ろにかけると、くるぶしを支点に座面と背もたれが、後傾します。後傾時に座の前縁が上がり、大腿部の圧迫がありません。腰と背中をつねに安定して支え、作業に応じた姿勢にフィットするため、体に無理な負担をかけません。また、背・座は任意の角度で固定することができます。



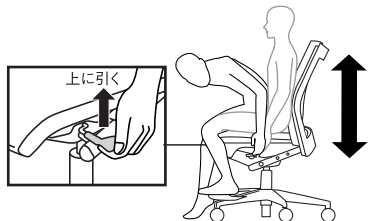
座面の高さ調節

座面を高くするとき

必ず座面に腰掛け、座面左下の高さ調節レバーを上を引きます。座ったまま少しずつ腰を浮かすと座面が上がります。希望の高さになったらレバーをはなします。

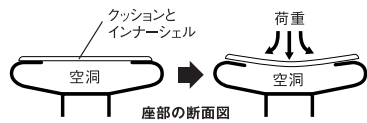
座面を低くするとき

必ず座面中央部に腰掛け、座面左下の高さ調節レバーを上を引くと座面が下がります。希望の高さになったらレバーをはなします。



ベンディングシート

座面内部は空洞で、細かいスリットを入れたインナーシートを左右から吊った構造になっています。荷重に合わせて座面が自然にたわみ、体重を適度に分散して支えます。血行を妨げず、安定した座り心地です。また、スリットから体温を発散し、ムレを防ぎます。



座面高さとして座姿勢の目安

パソコン中心の作業のとき

座面はやや低めで、後傾姿勢が適しています。



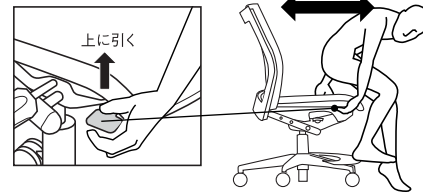
筆記などの作業のとき

座面はやや高めで、前傾姿勢が適しています。

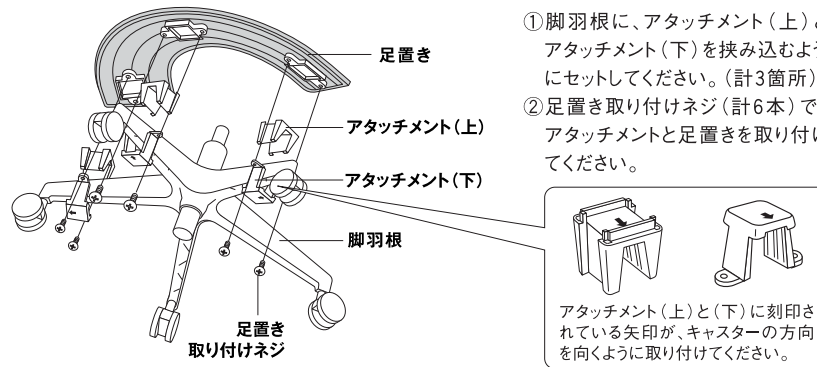


座面奥行き調節機能

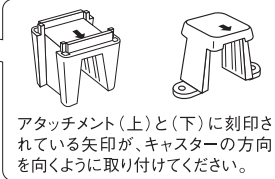
座面の奥行きは10mmピッチ4段階、前後40mmの範囲で調節できます。必ず腰を浮かして、座面前方下部の座面前後調節レバーを上を引いたまま、座面を前後に動かしてください。好みの位置でレバーを戻し、固定してください。



足置きの取っつけ方法

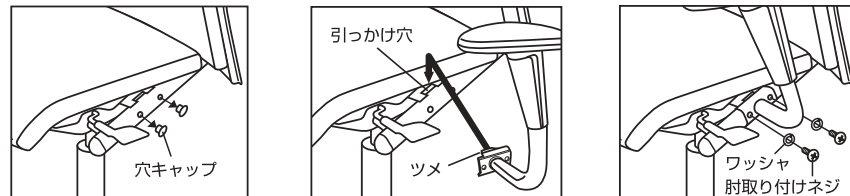


- ①脚羽根に、アタッチメント(上)とアタッチメント(下)を挟み込むようにセットしてください。(計3箇所)
- ②足置き取り付けネジ(計6本)で、アタッチメントと足置きを取り付けてください。



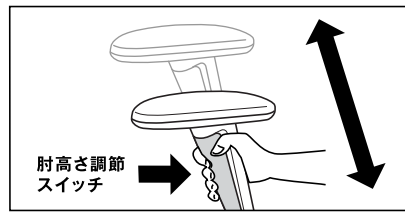
アタッチメント(上)と(下)に刻印されている矢印が、キャスターの方向を向くように取り付けてください。

アジャスタブル肘の取っつけ方法



- ①座面下フレームについている穴キャップ2ヶを取り外してください。同様に反対側の穴キャップ2ヶも取り外してください。 ※穴キャップが外れにくい場合はマイナスドライバー等をご使用ください。
- ②肘のツメを座面下フレームの引っ掛け穴に差し込んでください。この時、肘高さ調節スイッチが前方を向くように取り付けてください。反対側の肘も同様にしてください。
- ③肘取り付けネジ2本にワッシャーを通してから、肘を固定してください。反対側の肘も同様にしてください。

アジャスタブル肘の調節機能

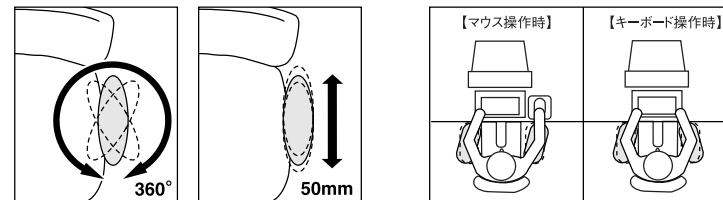


高さの調節

肘かけ前部の肘高さ調節スイッチをおしながら、肘かけを希望の高さに合わせて、手をはなします。

肘かけ部の回転、スライド

肘かけ部は、360°回転と50mmの前後のスライドが可能です。執務状況に応じた角度の設定で、腕にかかる負担が軽減できます。

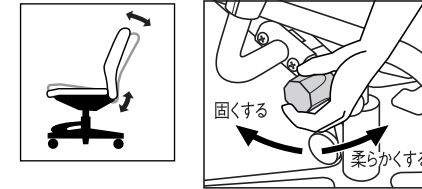


⚠ 肘かけ部を持ってイスの持ち運びはしないでください。

ロックの強弱調節

- ❗ 固さを調節するときは、ロックの固定を解除してください。背座の後傾の固さは座面右下にあるノブで調節します。

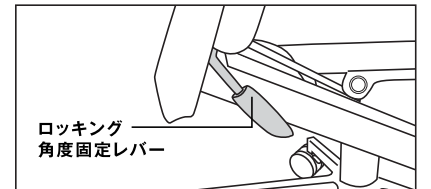
柔らかくするとき 左回り
固くするとき 右回り



ロックの強弱の目安

背もたれに軽くよしかかると、背中をささえながら傾き、戻るときには背もたれが自然についてくる程度が適度な固さの目安です。

ロックの固定・解除



ロックを固定するとき
ロック角度固定レバーを上方向に上げるとロックの固定ができます。



ロックを固定

ロックを解除するとき
ロック角度固定レバーを下方向に下げてください。ロック解除になります。



ロックを解除

4 点検・お手入れ

快適にお使いいただくため、メンテナンスをお願いいたします。

点検

⚠注意 ボルトやネジがゆるんだまま使用すると、本体がこわれてけがをすることがあります。

ネジのゆるみ

使用中にボルトやネジのゆるみによるガタツキが生じた時は、増し締めをしていただくことが長持ちの秘訣です。早めの増し締めをお願いします。

異音の発生

ロック部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求め先の販売店にご連絡ください。

お手入れ

背もたれ・座面の裏面、脚部のお手入れ

きれいな布を水にぬらし、固く絞ってふいてください。汚れのひどい時には、うすめた中性洗剤溶液でおふきください。

⚠ シンナー、アルコール類の使用は避けてください。変色する場合があります。



布地・クッション部のお手入れ 手ではたくか、電気掃除機でほこりを吸いとってください。

5 故障かな?と思ったら

現象	対処法
座が下がらない。	<ul style="list-style-type: none"> ●レバー操作をする時、座面の中央部に体重をかけていませんか。 ●座面が最低位置になっていませんか。
座が上がらない。	<ul style="list-style-type: none"> ●レバー操作をする時、座面から腰を浮かせていませんか。 ●座面が最高位置になっていませんか。
異常な音がある。	<ul style="list-style-type: none"> ●ロック部やキャスターから異音が生じた時は、ただちに使用をやめ、お買求め先の販売店までご連絡をお願いします。
クッション部の汚れが落ちない。	<ul style="list-style-type: none"> ●「お手入れ」の処置をしても汚れが落ちないときは、新しいクッションとのパーツ交換が可能です。パーツ交換は、お買求め先の販売店までご連絡をお願いします。

⚠ 不具合が直らない場合は使用を中止し、お買求め先の販売店、またはイトーキお客様相談センターまでご連絡をお願いします。